

充当割合:政務活動費のみ全額充当

沖縄・自民党(令和4年3月特別号会派特別号 末松 文信 版)

印刷 (32,000 枚) タイムス (5980/新報 (6585) 市外ポスティング (17,800)

領収証



No _____

沖縄・自民党 様

令和 4 年 4 月 4 日

下記の通り御領収申し上げます。

件名/沖縄・自民党会派 末松文信
議会活動報告書作成業務

abp 企画・デザイン アップルパイ

代表者 大 塚 可 成

〒905-0017 沖縄県名護市大中二丁目6番13号
TEL. 090-6863-8320

金 額	¥ 6 5 1 5 0 0
-----	---------------

摘要	数量	単 価	金 額
1 企画・デザイン及び校正費 (A3、表・裏)	一式		9 8 0 0 0
2 印刷費	32,000	9	2 8 8 0 0 0
3 折込料金 ※新報 (6,585枚) タイムス (5,980枚)	12,565	6.5	8 1 6 7 3
4 ポスティング料金	17,800	7	1 2 4 6 0 0
		小 計	5 9 2 2 7 3
		消 費 税	5 9 2 2 7
		合計(税込)	6 5 1 5 0 0

印刷/折込/ポスティング 651,500 円

充当額 651,500 円

充当割合:政務活動費のみ全額充当

会派特別号 沖縄・自民党(末松 文信 版)

印刷 (32,000 枚) タイムス (6585 枚) /新報 (5980 枚) 折込/ポスティング 集会配布分

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)
 振込受付書

← 該当する方に○表示

ご依頼日 年 月 日
0 4 0 2 0 4

送金番号

お振込先 振込先名 当行 銀行 信託 農協 その他
琉球 銀行 支店

預金種目 口座番号 振込金額
お振込金額 百億 拾億 億 千万 百万 拾万 万 千 百 拾 円
7 6 5 1 5 0 0

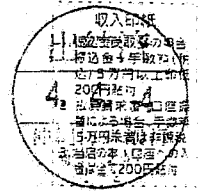
受取人 フリガナ おなまえ
アツフルハア オンド ミツナリ
アツフルハア オンド ミツナリ 様

ご依頼人 フリガナ おなまえ
オキナワ
オキナワ

振込手数料
元金 手数料計
7 7 0 6 5 2 2 7 0
振込手数料 11: 当座 12: 普通
振込先 振込口座

○ 元銀行へは 受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
○ 振込に振替に記載の誤り等の不備があった場合には遅延等がある場合があります。
○ つまえない事由による通信機器回線の障害によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

当行をご利用くださいますと
ありがとうございました。
株式会社 沖縄海邦銀行
末松 文信 支店



折込配布証明書

末松 文信 御中

チラシ内容	議会活動報告書				
折込日	2022年03月22日(火)	折込枚数	6,585 枚	サイズ	A3

地区	地区	地区
旧久志 405		
旧名護 4,085		
旧屋部 820		
旧羽地 1,100		
旧屋我地 175		

40396225

上記の指定期日通り、(株)琉球新報社に折込配布したことを、ご証明申し上げます。

株式会社琉球新報開発

本 社 / 沖縄県那覇市港町2-16-1
TEL (098) 865-5268
中 部 / 沖縄県沖縄市仲宗根町25-6
TEL (098) 938-3535



沖縄タイムス証明書

末松文信事務所 御中

日 付: 2022年3月22日 火曜日

配布枚数: 5,980 枚 サイズ: A-3

媒体種別: 沖縄タイムス

1 / 1

名護 (旧名護)	3,975
名護 (旧屋部)	835
名護 (旧羽地)	660
名護 (旧屋我地)	160
名護 (旧久志)	350

上記の指定期日通り、配布したことを証明申し上げます。

発行日 2022年4月14日

株式会社 **タイムスアドネクスト**
 那覇市久茂地2丁目2番2号(タイムスビル)
 TEL.(098)866-4812
 FAX.(098)866-4855



ポスティング終了報告書

No 2/1

沖縄・自民党会派 様

令和 4 年 3 月 31 日

配付物/沖縄・自民党会派
末松文信 議会活動報告書

配付期間/2022/3/21~2022/3/31

配付形状/A4 (A3、2つ折り)

ポスティング枚数/市街地・西部合計 17,800枚

abp 企画・デザイン アップルベア

代表者 大 塚 三 成

〒905-0017 沖縄県名護市大中二丁目6番13号
TEL.090-6863-8320

名護市市街地地区

図 番	町 名	予定枚数
名護21-1	宮里1	450
名護21-3	宮里3	400
名護21-4	宮里4	250
名護21-5	宮里5	450
名護21-6	宮里6	250
名護21-7	宮里7	350
名護22-1	大南1	250
名護22-2	大南2	400
名護22-3	大南3	100
名護22-4	大南4	200
名護23-1	大西1	200
名護23-2	大西2	150
名護23-3	大西3	250
名護23-4	大西4	300
名護23-5	大西5	350
名護24-1	港1	200
名護24-2	港2	150
名護25-1	大北1	350
名護25-2	大北2	250
名護25-3	大北3	1050
名護25-4	大北4	400
名護25-5	大北5	350

図 番	町 名	予定枚数
名護26-1	大中1	300
名護26-2	大中2	150
名護26-3	大中3	350
名護26-4	大中4	250
名護26-5	大中5	100
名護27-1	大東1	350
名護27-2	大東2	600
名護27-3	大東3	600
名護27-4	大東4	100
名護28-1	城1	350
名護28-2	城2	200
名護29-1	東江1	200
名護29-2	東江2	50
名護29-3	東江3	150
名護29-4	東江4	400
名護29-5	東江5	250

11,500

ポスティング終了報告書

No 2/2

沖縄・自民党会派 様

令和 4 年 3 月 31 日

配付物/沖縄・自民党会派
末松文信 議会活動報告書

配付期間/2022/3/21~2022/3/31

配付形状/A4 (A3、2つ折り)

ポスティング枚数/市街地・西部合計 17,800枚

abp 企画・デザイン アップルペア

代表者 大塚 三成

〒905-0017 沖縄県名護市大中二丁目6番13号
TEL.090-6863-8320

名護市西部地区

図番	町名	予定枚数
名護05-01	字為又1	50
名護05-02	字為又2	100
名護05-03	字為又3	100
名護05-05	字為又5	50
名護05-06	字為又6	100
名護05-07	字為又7	200
名護05-08	字為又8	400
名護05-09	字為又9	50
名護05-10	字為又10	150
名護05-11	字為又11	200
名護05-12	字為又12	100
名護07-1	字宮里1	100
名護07-2	字宮里2	100
名護07-3	字宮里3	150
名護07-4	字宮里4	150
名護07-5	字宮里5	200
名護08-1	字宇茂佐1	100
名護08-2	字宇茂佐2	450
名護08-4	字宇茂佐4	250
名護08-5	字宇茂佐5	350
名護08-6	字宇茂佐6	200
名護08-7	字宇茂佐7	150

図番	町名	予定枚数
名護08-8	字宇茂佐8	150
名護08-9	字宇茂佐9	250
名護09-1	宇茂佐の森1	400
名護09-2	宇茂佐の森2	450
名護09-3	宇茂佐の森3	200
名護09-4	宇茂佐の森4	500
名護09-5	宇茂佐の森5	100
名護10-1	字屋部1	100
名護10-2	字屋部2	50
名護10-3	字屋部3	100
名護10-4	字屋部4	150
名護10-5	字屋部5	150

6,300

沖縄県議会議員

末松文信

会派/沖縄・自民党

令和4年3月特別号

沖縄県議会
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-2-3 6階
電話:098-866-2754 FAX:098-866-2773



この度、令和3年、2、6、9、11月の4回の県議会定例会における一般質問の概要及び東日本大震災の被災と復興状況の視察研修等、1年間の議会活動状況をご報告申し上げますので、御一読いただき叱咤激励を賜れば幸甚に存じます。



令和3年2月定例会

初めに、コロナ禍の中で新聞に目を通すとき、今日はコロナ感染者が何名減ったのか、あるいは増えたのか。そして、名護市はどうか、北部地域はどうか、その数値に一喜一憂しているのは、私一人でしょうか。一日も早い終息と経済活動の復活を願ってやみません。

今定例会一般質問は、玉城知事の県政運営に当たった所の所信表明についてその真意を伺っていきたくて思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



(2) 経済対策について。ア、コロナ禍による県経済に与える影響をGDP比で伺います。イ、県のリーディング産業である、観光関連業界に与える影響について、GDP比で伺います。ウ、事業者に対する持続化交付金及び雇用調整助成金等の実績及び助成金の追加措置が必要不可欠と思えますが、県の対応を伺います。エ、GOTOトラベル、おきなわ彩発見事業の延長が必要と思えますが、県の対応を伺います。オ、バス、タクシー、レンタカー等への事業支援及び雇用や資機材の確保に対する財政支援等が必要と思えますが、県の対応を伺います。カ、沖縄における米軍基地の在り方について。



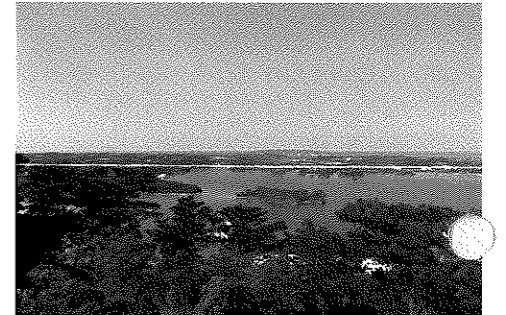
ア、提案理由に、「地方自治法の一部改正を踏まえとありますけれども、いくつかの部分が改正されたのか伺います。イ、他府県における制定状況について伺います。ウ、なぜ、この時期に制定するのか、制定に至る経緯について伺います。エ、「善意でかつ重大な過失」について、説明を求めます。オ、条例の第1号に定めるアからエまでの数について、説明を求めます。カ、本条例と損害賠償請求等について、ア、職名トンネル損害賠償請求訴訟は、本条例との関係でどのように評価されているのか伺います。イ、普天間飛行場代替施設建設に伴う許認可の手続等に関し、県知事等または職員の賠償責任を請求された場合、本条例が適用されるのか伺います。



軽石の漂着状況視察



北部医療センター(イメージ)



沖縄北部テーマパーク(イメージ)

沖縄自民党会派・東日本大震災視察研修報告(末松文信)

日程/令和3年11月10日(水)~13日(土)

視察先/東京都・福島県・東京電力原発・宮城県・女川町・南三陸町・気仙沼市・松山

11月10日(水)

東京にて、西銘恒三郎復興大臣を表敬したあと復興庁の職員から東日本大震災および東京電力福島原発の被災状況と復興状況について事前説明を受けたこと、その概要を知る事ができた。

11月11日(木)

福島県にて、東京電力福島原発の被災状況および廃炉に向けての進捗状況について、東京電力の担当者から説明を受けた。

10年前の3月11日14時46分ごろ発災したマグニチュード9の大地震と大津波により原子炉を冷却する二次電源が喪失し水素爆発を起こした。大量の放射線が放出飛散し、周辺住民への避難命令が発出された。

10年が経過した今なお帰宅困難区域が広範囲に残されている。東京電力と日本政府は、世界中から技術を導入し莫大な資金を投入し廃炉作業に取り組んでいる。その廃炉作業も困難を極め30年40年経っても元に戻ることはないという途方もない作業である。また、廃炉作業に必要な冷却水に海水が使用されていると聞き、沖縄で問題になっている軽石の漂着により海水の汲み上げ等に影響しないか指摘した。

11月12日(金)

宮城県女川町にて、須田良明町長自ら説明をされ地震や津波により一瞬にして町が喪失し町民は仮設住宅や疎開先での生活を余儀なくした。失われた街を再生し復興していくために町民が一丸となって取り組んだ。その際、行政主導ではなく官民が一体となって、むしろ町民・民間主導のまちづくりを目指した。結果、以前よりもコミュニティが形成され子どもたちが将来も誇れる明るく協働の街づくりに成功したと誇らしげでした。

気仙沼市にて、唯一水産高校が残っていて、生徒を次々と避難させたあと先生方が屋上に避難し津波を目前にしながらも難を逃れたドラマに感動した。しかしながら、小高い広場を避難場所に指定したが津波に呑み込まれ避難していた多くの方が亡くなった。「避難場所の選定に、これで良いと言うことはない」と言われたことは教訓となった。



東日本大震災視察事前研修(復興庁)



原発を襲う大津波30m超



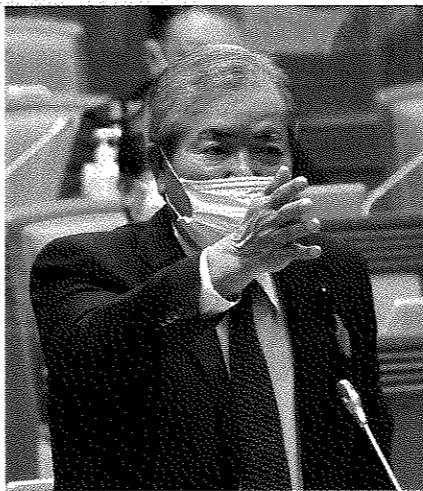
女川町の被災状況(旧女川交番)



高校の校舎残り街が消えた

- (1) 沖縄における米軍専用施設について
ア、当面は在日米軍専用施設面積の50%以下を目指すとする具体的な数値目標について伺います。
イ、50%以下にする具体的な戦略施策について伺います。
- 3、普天間飛行場全面返還に伴う代替施設の建設について。
- (1) 沖縄県が許可・承認した埋立事業について。
ア、埋立事業に伴うサンゴの移植・保全のための特別採捕が不許可になった理由を伺います。

イ、埋立材搬出のため、本部港・塩川地区におけるシップローダ設置使用許可申請が1年以上経過しても許可できない理由を伺います。
4、次期沖縄振興計画について。
(1) 北部やんばる地域の振興計画の概要について伺います。
(2) やんばる世界自然遺産登録について
ア、取組状況について伺います。
イ、自然遺産の保全と活用計画について伺います。
ウ、「やんばるの森、いのちの水」を守る取組について伺います。



令和3年9月定例会

まず初めに知事の政治姿勢についてでありませうけれども、知事、県民は度重なる緊急事態宣言の延長に対して「我慢は限界に近い」「延長は最後にして」などと、最後通告とも取れるような報道がありました。これは多くの県民の思いであり、そのままを越すようなことがあれば、思わぬ事態を招くのではないかとということに憂慮しているところでありませう。知事は去る9月2日緊急事態宣言の解除と経済活動再開に向けた見通しを発表されました。時期を同じくして、政府においても11月頃をめどにした行動制限緩和の基本方針が決定され、長い間我慢を重ねてきた県民に、希望を与えたものと思えます。他方、切迫する医療現場で、昼夜を問わず感染症対策に取り組まれていた医療関係者の苦悩を考えると、暗に期待するわけにもいきませぬ。しかしながら今は、医療提供体制等を確保し、県民自ら感染防止対策に努め、緊急事態宣言を解除し、経済活動を再開する時期にあると考えております。

(1) 緊急事態宣言解除及び経済活動再開に向けた見通しについて。

ア、新規感染者が1日200人程度に減少したときの経済活動再開の緩和策とその見通しについて伺います。
イ、1日100人程度になったときの経済活性化について伺います。
ウ、具体的にいつから緊急事態宣言が解除され経済活動が再開されるのか、工、感染防止対策認証制度の概要と導入計画について伺います。

- 5、北部医療センターの早期整備について
(1) 整備に向けた取組状況について伺います。
- 6、北部地域における中高一貫校の設置について。
(1) 設置に向けた取組状況について伺います。
- 7、伊平屋空港の整備及び伊是名架橋の整備について。

令和3年6月定例会

1、知事の政治姿勢について
(1) 本土復帰50周年に向けた在沖米軍基地の整理縮小に関する政府要請について。
去る5月27日、知事は菅義偉内閣総理大臣に「本土復帰50周年に向けた在沖米軍基地の整理縮小」について要請されました。その要請書により、本土復帰から今日まで5次約50年にわたる沖縄振興計画の推進により、人口の増加や県民総所得の拡大、そして各種インフラ整備による沖縄県の飛躍的発展は隔世の感がする。また、米軍基地の整理縮小による返還跡地利用の促進により、那覇新都心をはじめとする多くの都市整備が進み活況を呈する中で、新たに西普天間における医療拠点の整備などに言及をされており、加えて「昨今の日本を取り巻く安全保障環境は厳しさを増しており、今回の要請も日米安全保障体制の維持を前提としている」と表明されておりませう。他方、在日米軍専用施設の70.3%が本県に集中し、SACO最終報告や統合計画が実施されたと

オ、ワクチン接種及び検査陰性証明書が発行について伺います。

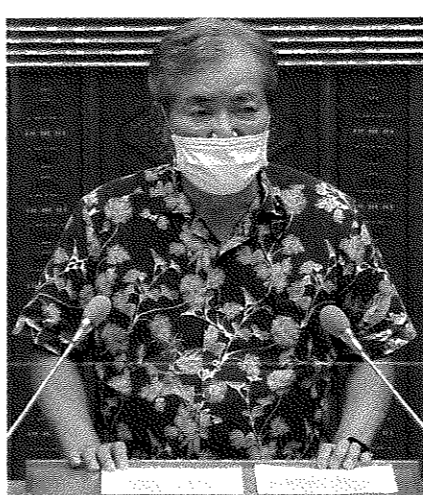
(2) 新型コロナウイルス感染症対策について。

ア、入院待機者数と病床の確保状況について。
イ、入院待機ステーションの概要について。
ウ、自宅療養者数と対応策について。
(3) ワクチン接種基本方針について
ア、接種の効果とリスクについて。
イ、接種計画と進捗状況について伺います。
ウ、課題と対応策についても伺います。
2、北部医療センターの整備について。
敷地も農業大学校跡地に決定されたことで大変喜んでおります。コロナ対策をはじめ、北部地域の提供医療に大きな期待が寄せられておりますので、引き続き尽力いただけますようお願い申し上げます。
(1) 整備計画の進捗状況について伺います。
(2) 整備に向けた課題について。
3、県立名護高等学校附属中学校の設置について。
北部地域における教育の機会均等の観点からも、県立中学校が設置の運びとなり、高等学校も含め、大きな期待を寄せておりますので、よろしくお願いたします。

(1) 設置計画の進捗状況について。
(2) 設置に向けた課題について。
4、沖縄北部テーマパーク事業について。
北部地域には、海洋博記念公園に匹敵するようなテーマパークの整備が

しても、全国の69%程度にとどまり、応分の負担には依然として程遠い状況にあると指摘した上で「当面は在日米軍専用施設面積の50%以下を目指す」ことを求めておられます。そこで伺います。

ア、昭和47年の本土復帰から今日まで、5次約50年にわたる沖縄振興策に対する知事の評価について伺います。
イ、本土復帰から今日までの在沖米軍基地整理縮小と返還に伴う跡地利用による経済効果に対する知事の評価について伺います。
(2) 在沖米軍基地の整理縮小について。
ア、知事が政府要請で50%以下にした根拠と方策について伺います。
イ、政府要請書による応分の負担については、在日米軍専用施設面積の50%以下で、その面積は基地負担の許容範囲と考へておられるか、知事の所見を伺います。
(3) 普天間飛行場代替施設の整備について。
ア、普天間飛行場代替施設の建設計画は完成が困難であると言っておりませうけれども、事業者側の言い分を伺います。



切望されておりませう。そのような中、やんばる世界自然遺産の登録と相まって沖縄北部テーマパークの事業計画が示され、環境アセスメントの評価書の縦覧が開始され、大きな期待を寄せているところでありませう。
(1) 事業概要について伺います。



います。
2、次期沖縄振興計画について。
(1) 脱炭素社会に向けた鉄軌道整備計画について。
ア、計画の進捗状況について。
イ、整備に向けた特例制度の創設について。
ウ、整備計画に太陽光発電を導入することについて伺います。
エ、太陽光発電導入に必要な太陽光パネルの必要面積について伺います。
オ、太陽光パネルを線路上屋根に設置する場合の総延長について伺います。
カ、整備に伴う一般車両の抑制に係る排出ガス効果と経済効果について伺います。
キ、整備に伴う交通渋滞緩和に係る排出ガス効果と経済効果について伺います。
(2) 脱炭素社会に向けたエネルギー施策について。
ア、現在のエネルギー供給体制と分野別数値について。
イ、再生可能エネルギー、2030年及び2050年の数値目標について伺います。



鉄軌道(イメージ)

令和3年11月定例会

1、知事の政治姿勢について。
新型コロナウイルスの感染症対策で、長期にわたる緊急事態宣言が実施されたコロナ禍の中で、県民生活や経済活動への影響は大きく、生活様式の変化や働き方改革を余儀なくされました。そのような事態にあっても県民の協力を得ながら、やっと小康状態を迎えたかに思いましたけれども、またしても新たな変異株「オミクロン株」がアフリカからヨーロッパに拡大しております。日本やアメリカなどでも感染が確認され、各国ともその対応に追われているようでありませう。
翻つて、私も島嶼県である沖縄県も多くの離島を抱え、人々の流れ、いわゆる人流をどうコントロールするか、水際対策が最も重要であると考えております。知事におかれましても取組を進めているものと思えますけれども、これまでの経験を十二分に生かし、緊急事態宣言を発生することがないよう、迅速な対応をお願いいたします。

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について。

ア、新変異株「オミクロン株」の水際対策について。
イ、ワクチンの接種状況と今後の取組について。
ウ、医療従事者及び医療提供施設等の確保状況と今後の取組について伺います。
2、「沖縄県知事等又は職員の損害賠償責任の一部免責に関する条例」について。
(1) 条例制定の経緯と概要について。

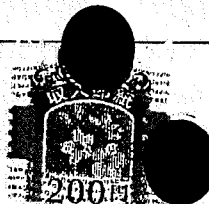
充当割合:政務活動費のみ全額充当

沖縄・自民党(令和4年3月特別号 下地 康教版)

印刷 (25,000 枚) ポスティング (21,500 部)

領収証 No. XXXXXXXXXX
 迅速・丁寧・奉仕
くしけん
 代表者 具志堅
 沖縄県宮古島市平良字西里 XXXXXXXXXX
 電話 (0980) 73-4311
 FAX (0980) 73-6946

沖縄・自民党 様
 令和4年4月6日
 合計金額 ¥398,750

品名	数量	単価	金額
1 4ラシ印刷(A3,両面カラ一刷)	25,000	145	362,500
2 <下地やすのり>			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
備考			小計 362,500 消費税 36,250 税込合計 ¥398,750

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)
 振込受付書

04000000
 振込金額 7398750
 振込先 具志堅 忠夫 様
 振込元 沖縄 自民党 代表 具志堅 忠夫 様
 〒900-0001 沖縄県宮古島市平良1-2-3 6F

振込手数料 770円
 元金合計 7399520円

振込日 4月4日
 振込時間 11:00
 振込場所 県庁内出張所

株式会社 沖縄海邦銀行
 県庁内出張所

2-051-09 2/2 201

印刷代 398,750円 振込手数料 770円 充当額 399,520円

ポスティング終了報告書

令和 4 年 3 月 3 1 日

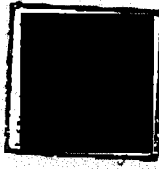
沖縄・自民党 御中

配布物	議会活動ニュース (沖縄県議会議員 下地廣教 殿)
期 間	2022/3/24～2022/3/31
配布状況	A4 (A3 2つ折り)

〒906-0013
宮古島市平良下里1146-5

ポスティングのオレンジ

新城 恵
TEL (0980)79-5023
FAX (0980)79-5068



No	名 称	数	量	配布期間
1-1	字荷川取	700		3/24～31
1-2	字西仲宗根	1,700		3/24～31
1-3	字東仲宗根	3,300		3/24～31
1-4	字西里	3,300		3/24～31
1-5	字下里	5,600		3/24～31
1-6	字久貝	1,800		3/24～31
1-7	字松原	600		3/24～31
2	城辺地区	1,000		3/24～31
3	下地地区	1,000		3/24～31
4	上野地区	1,000		3/24～31
小 計 (宮古地区)		20,000		3/24～31

担当者 



沖縄県議会 沖縄・自民党議会報告

【目次】

- (1面) 2022年2月定例議会 一般質問
(2面) 東日本大震災復興視察 熊本地震視察
(3面) 2021年一年間の議会質問
(4面) 各所へ要請や視察

連絡先 沖縄・自民党会派室 〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階 TEL 098-866-2754

未来へむけて踏み出そう！

この2年間、新型コロナウイルスは、世界中を席卷し沖縄のリーディング産業である観光関連産業をはじめとする様々な人々の暮らしに大きなダメージを与えました。また、私たちが住む離島の医療体制を大きく揺るがし、離島医療が逼迫するという重大な事態を引き起こしました。しかし、令和4年は、本土復帰50周年を迎える年であると共に、これまでの沖縄の復興、発展を50年に渡って支えてきた「沖縄復興計画」が新たに生まれ変わり、これからの沖縄の未来を築いて行くスタートの年であり、離島の島々で一人ひとりが、明るい沖縄の未来に向けて力強く踏み出して行くことが、政治の一翼を担うものとして課題解決に向け全身全霊で取り組んでいきます。

令和4年(2022年) 第1回(2月定例)議会

一般質問議事概要

■「示されない基地負担軽減の道筋」
Q下地康教
知事は所信表明で、「沖縄県における在日米軍専用施設面積の50%以下を目指すため具体的な数値目標の設定を日米両政府に求めていく」としている。

■「小児ワクチン接種について」
A保健医療部長
県内の小児は約12万人で、ワクチンの種類はファイザー、配分量は2回分19万2,300回分(対象小児約8割2回分を確保)。実施期間は2月下旬から5月にかけて予定している。

■「宮古地区のまん延防止等重点措置解除」
Q下地康教
宮古地区のみ2月7日をもってまん延防止等重点措置が解除されている。2月12日時点での人口10万人当たりの新規感染者数は275.84人と解除基準の200人を超えていた。

■「水産業への支援策について」
Q下地康教
水産業は、コロナ禍、軽石漂着、燃料費高騰の三重苦により生活に困窮を極めている。漁師への支援策はどの様になっているか伺う。



「伊良部高校跡地利用」
Q下地康教
伊良部高校跡地利用について県として今後どのような対応が考えられるか伺う。
A農林水産部長
県では、担当者を派遣し現場を確認するとともに、対応について関係者との協議を行ってまいります。県としては同病の再発と感染拡大防止に向け当該養殖場の防疫体制が徹底されるよう指導していきたく考えています。

「迷走する辺野古基地建設に係る公有水面埋立て変更不承認」
Q下地康教
沖縄県知事(翁長前知事を含む)は辺野古基地建設に係る公有水面埋立て事業を承認してまいります。それによって現在まで埋立て工事が進行してまいりました。次の工区の埋立て工事を実施するため当初設計概要の変更を知事に申請しました。しかし、知事はその申請を不承認としてまいりました。事業は進行してまいりました。事業は進行してまいりました。事業は進行してまいりました。

A教育長
県公有財産の管理運用方針等に基づき、関係部局や宮古島市へ跡地及び施設の利用について紹介を行ったところ該当がなかったところでありました。また、民間企業などから複数の問い合わせがあったが売却に関する具体的な提案はありません。現在、学校用地の境界確定を行っており、今後利用に向けて関係部局とも連携しながら計画的に取り組んでまいります。

各所への要請や視察



車海老養殖被害調査



東日本大震災復興視察(復興庁説明会)



福島第一原発説明会

軽石問題に気合は十分

○…県の軽石問題への対応を審議する県議会土木環境委員会で、質疑を重ねた下地康教県議(沖縄・自民、宮古島市区)。補正予算で軽石対策費用も組まれていることから、「1度、委員会でも審議するべきだ」と提案し、議会閉会中の開催にこぎ着けた。たんかを切った責任から、質疑もトップバッターを担い、気合は十分。質問と答弁の「往復」は10回を超え、20分近くの論戦を展開。「離島地域における仮置き場の設置も検討してほしい」と地元宮古島のための注文も欠かさなかった。

会派沖縄・自民党へ地元建設事業者育成のための優先発注要請(沖縄県建設業協会宮古支部)



西銘担当大臣へ令和3年度磁気探査委託業務予算要請(宮古島磁気探査協会)



福島第一原発説明会



福島第一原発廃炉現場

宮古圏域の基幹産業は、農林水産業です。水産業ではコロナ禍、軽石漂着、燃油価格の高騰による重大な課題を解決して行かなければなりません。また、サトウキビ生産に欠かせないのが生産農家の生産意欲です。私達、沖縄・自民党会派は昨年サトウキビ生産者交付金をJAはじめ関係者と連携し、要請行動により交付金を勝ち取る事ができました。さらに、畜産業・葉タバコやマンゴー、メロンなどの果樹栽培などを含めた農業振興発展に向けて取り組んでいきます。

災害復興視察

東日本大震災復興視察 政治の持つ役割

復興庁、福島第一原発廃炉、女川町復興状況、気仙沼市東日本大震災復興視察を令和3年11月10日、13日の4日間、東日本大震災復興視察を行った。

原子力災害被災地である双葉町と大熊町には、放射能危険区域として未だに帰宅困難地域が存在する。福島第一原発の廃炉現場は、ロボットでなければ廃炉作業が行えない巨大な原子炉。これだけの原子炉を廃炉にするためだけの費用と時間が必要なのか、途方もない費用と時間であることは容易に想像がつく。

女川町の震災による被害は、1割近い町の住民を失い、建物被害被災率が8割を超える。残された町民が丸と丸と復旧をめぐらし、民間の活力を活かした官民連携のまちづくりが印象に残った。

気仙沼市の大震災による被害は、死者・行方不明者を合わせ1,355人の犠牲者が出た大規模災害であった。その大災害の記憶と教訓を後世にわたる証として、警鐘を鳴らし続ける証として宮城県気仙沼市洋高校の被災建物を「気仙沼市被害日本大震災遺構・伝承館」として残している。

東日本大震災の復興は、①復興庁による復興計画、②地震・津波被災地と原子力災害被災地、③教訓・記憶の後世への伝承の3つに分けて行われており、被災から令和7年までの15年間に約32.9兆円という膨大な復興予算が投下されることと決まっている。

東京電力福島第一原発所の廃炉状況視察では、帰宅困難地域が存在する町の住民の戻れない無念さや原子炉の廃炉に係る途方もない費用と時間、環境に対する影響などを考えると政治の持つ役割は大きいものだと実感した。

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館では、多くの人の日々の日常と大切な命が奪われ悲しみに暮れたあの日、悲しみから立ち上がり復興することで今日を迎えたが、決してあの日のあ

時を忘れないとのメッセージを受けた。災害から命を守り抜く努力と決意が大切であることを学んだ。



熊本地震復興視察
過去の教訓から対策を打つ
熊本地震の特徴は、最初に来た揺れが本震だと思われた地震であったが、28時間後にさらに大きな揺れが襲い被害を拡大させたという震災でした。余震が長く続いたため、多くの県民が建物の中に留まることができず車中泊生活を強いられるのも熊本地震の特徴と言えます。

被害状況は、死者273人、避難者数18万3千882人、建物被害全壊8千657棟、半壊3万4千489棟、一部損壊15万5千228棟でした。

避難所生活では、特に高齢者の健康状態に注意



大熊町帰還困難区域
気仙沼東日本大震災遺構伝承館(気仙沼市洋高校被災遺物)
南三陸町防災対策庁舎跡

沖縄県議会一般質問 (一部抜粋)

〔2月定例〕代表質問議事概要

「コロナ禍による企業従業員のマッチング事業創設」
Q下地康教
A農水産部長
コロナ禍で事業継続が困難な企業の従業員を他の企業へ出向・転職させるための取組みを進め、本県における実績と進まない背景や課題等について伺う。

「ヤングケアラー問題」
Q下地康教
A農水産部長
介護の在り方は高齢化社会にあって難しい課題であるが、老々介護が問題となっており、18歳未満の子供が家族を介護する「ヤングケアラー」の問題が指摘されている。本県における実態と対応について伺う。

「下地島空港活用」
Q下地康教
A農水産部長
新たな沖縄振興計画要素の中で下地島空港は、国際線やプライベートジェット機等の受入強化に取り組みと表記されている。宮古島は将来入域観光客数を年間200万人とする観光計画を持つ。宮古には2つの空港があることから、この機能を効率的に活用するならばフルサービスキャリア(JAL, ANA等)が2つの空港をそれぞれ単独で使用するよりも、相互に連携し、必要に応じて相互に乗り換えるような構想はないのか伺う。

「多良間村における産業廃棄物処理対策」
Q下地康教
A環境部長
多良間村では農業用廃プラスチック(雑草繁殖防止ビニル)の処理について大きな課題があるが、その対策はどの様になっているか伺う。

「ホテル等宿泊施設事業への支援策」
Q下地康教
A農水産部長
コロナ禍による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの規制を受け、ホテル業界は困窮を極めており、収入が激減しながら運転資金や人件費、光熱費などの固定費用がほとんど出ない状況が危ぶまれ、これ以上持たないという悲鳴が聞かれています。それらの支援策はどのように考えているか伺う。

「離島軽便の第4弾おきなわ彩発見キャンペーン」
Q下地康教
A農水産部長
第4弾の補正額は59億4千19万8千円で、11月15日から居住地の島内旅行をスタートさせ、11月26日から飛行機やフェリーを利用して島をまたぐ旅行も対象となる。また、観光客が対象となる。宮古地区や八重山地区では15日から25日までの11日間限定で、離島の観光関連事業者を十分に支援することにはならないか。

「製糖工場建替え補助」
Q下地康教
A農水産部長
既存の製糖工場を建て替える際、現状の国の補助制度の内容と国・県及び自己負担の割合、また、高率補助の対象とするための県の取組みについて伺う。

「宮古地区における県道整備状況」
Q下地康教
A農水産部長
宮古管内における県道整備状況について伺う。

「下地島空港活用」
Q下地康教
A農水産部長
新たな沖縄振興計画要素の中で下地島空港は、国際線やプライベートジェット機等の受入強化に取り組みと表記されている。宮古島は将来入域観光客数を年間200万人とする観光計画を持つ。宮古には2つの空港があることから、この機能を効率的に活用するならばフルサービスキャリア(JAL, ANA等)が2つの空港をそれぞれ単独で使用するよりも、相互に連携し、必要に応じて相互に乗り換えるような構想はないのか伺う。

「多良間村における産業廃棄物処理対策」
Q下地康教
A環境部長
多良間村では農業用廃プラスチック(雑草繁殖防止ビニル)の処理について大きな課題があるが、その対策はどの様になっているか伺う。

「ホテル等宿泊施設事業への支援策」
Q下地康教
A農水産部長
コロナ禍による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの規制を受け、ホテル業界は困窮を極めており、収入が激減しながら運転資金や人件費、光熱費などの固定費用がほとんど出ない状況が危ぶまれ、これ以上持たないという悲鳴が聞かれています。それらの支援策はどのように考えているか伺う。

「離島軽便の第4弾おきなわ彩発見キャンペーン」
Q下地康教
A農水産部長
第4弾の補正額は59億4千19万8千円で、11月15日から居住地の島内旅行をスタートさせ、11月26日から飛行機やフェリーを利用して島をまたぐ旅行も対象となる。また、観光客が対象となる。宮古地区や八重山地区では15日から25日までの11日間限定で、離島の観光関連事業者を十分に支援することにはならないか。

「製糖工場建替え補助」
Q下地康教
A農水産部長
既存の製糖工場を建て替える際、現状の国の補助制度の内容と国・県及び自己負担の割合、また、高率補助の対象とするための県の取組みについて伺う。

「宮古地区における県道整備状況」
Q下地康教
A農水産部長
宮古管内における県道整備状況について伺う。

「下地島空港活用」
Q下地康教
A農水産部長
新たな沖縄振興計画要素の中で下地島空港は、国際線やプライベートジェット機等の受入強化に取り組みと表記されている。宮古島は将来入域観光客数を年間200万人とする観光計画を持つ。宮古には2つの空港があることから、この機能を効率的に活用するならばフルサービスキャリア(JAL, ANA等)が2つの空港をそれぞれ単独で使用するよりも、相互に連携し、必要に応じて相互に乗り換えるような構想はないのか伺う。

「多良間村における産業廃棄物処理対策」
Q下地康教
A環境部長
多良間村では農業用廃プラスチック(雑草繁殖防止ビニル)の処理について大きな課題があるが、その対策はどの様になっているか伺う。

「ホテル等宿泊施設事業への支援策」
Q下地康教
A農水産部長
コロナ禍による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの規制を受け、ホテル業界は困窮を極めており、収入が激減しながら運転資金や人件費、光熱費などの固定費用がほとんど出ない状況が危ぶまれ、これ以上持たないという悲鳴が聞かれています。それらの支援策はどのように考えているか伺う。

「離島軽便の第4弾おきなわ彩発見キャンペーン」
Q下地康教
A農水産部長
第4弾の補正額は59億4千19万8千円で、11月15日から居住地の島内旅行をスタートさせ、11月26日から飛行機やフェリーを利用して島をまたぐ旅行も対象となる。また、観光客が対象となる。宮古地区や八重山地区では15日から25日までの11日間限定で、離島の観光関連事業者を十分に支援することにはならないか。



旧東海大学阿蘇キャンパス(校舎跡) 旧東海大学阿蘇キャンパス(断層跡) 布田川断層帯 旧東海大学阿蘇キャンパス(現地説明)

充当割合:政務活動費のみ全額充

沖縄・自民党(令和4年3月特別号 又吉 清義版)

印刷 (15,000 枚) ポスティング (14,850 部)

領収証

Chitose

No 012228

R4年 4月 6日

沖縄・自民党 様

金額 ¥ 891,000

但し 印刷、ポスティング 代として、



担当者

上記金額正に領収致しました。

入金内訳	現金・小切手	
	振込	
	手形	
	相殺	

代金 ¥
消費税 (%) ¥

新しい・楽しい・喜びを届ける...

株式会社ちとせ印刷

【本社】〒901-2131 沖縄県浦添市牧港2丁目1番5号
Tel.(098)879-5814 Fax.(098)877-8002
【那覇営業所】Tel.(098)868-5784 【宜野湾営業所】Tel.(098)697-1902

2019.3.50

送先 行(行会)宛(振込)

お名前 [Redacted] 郵便番号 [Redacted] 住所 [Redacted]

金額 円 千 百 十 万 千 百 十 元 角 分

00007891000

株式会社ちとせ印刷 様

お名前 [Redacted] 郵便番号 [Redacted] 住所 [Redacted]

依頼人 沖縄自民党 横島 大 様

〒901-2131 浦添市 牧港2-3-6F

振込手数料 1770

振込金額 7891770

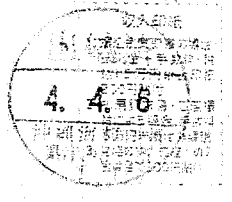
ご入金の際は、受取、各口座・預金番号、口座番号をご通知ください。

必ずお振込に詳細用途等の不備があった場合には現金等のために振込が滞り兼ねることがあります。

ご不明な点は、振込による遺失等に関するお問い合わせは、振込元へご連絡ください。

当行をご利用くださりまして
ありがとうございました。

株式会社 沖縄海邦銀行
県庁内出張所



沖縄・自民党様

令和4年 4月 6日

株式会社ちとせ印刷

沖縄県浦添市牧港2-1-15

098-879-5814

担当

下記の通り議会報告書を地域に配布完了したことをご報告いたします

30日配付済み地域

6456

- 1, 宜野湾地区: 600枚
- 2, 長田地区: 600枚
- 3, 神山地区: 400枚 (宜野湾小学校側)
- 4, 愛知地区: 350枚 (市営団地、県営高層団地側) 県営団地に150枚
- 5, 赤道地区: 350枚 (宜野湾自動車学校側から宜野湾中に向けて)
- 6, 赤道地区: 350枚 (社会福祉協議会、ふくじゅう園側)
- 7, 嘉数地域: 1丁目に300枚、3丁目に200枚、 2丁目に150枚
- 8, 上大謝名地区: 300枚
- 9, 大謝名地区: 400枚
- 10, 宇地泊地区: 600枚
- 11, 真志喜地区: 真志喜公民館の通りパイプライン側に250枚
- 12, 野嵩1区: 500枚
- 13, 野嵩3区: 700枚
- 14, 那覇市三原地区400枚、

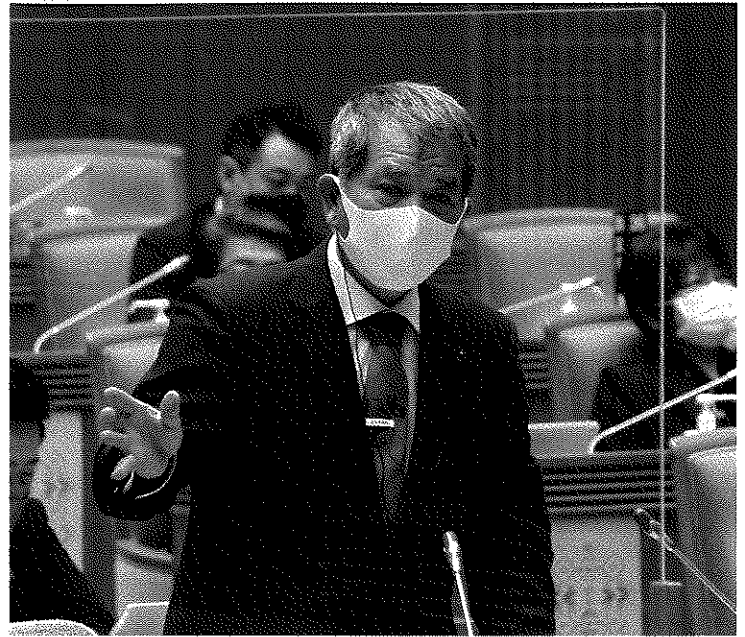
31日配布地域

8400

- 1, 我如古地域: 1400枚
- 2, 真栄原地域1, 2, 3, 4丁目1400枚
- 3, 中原地域: 500枚
- 4, 真志喜地域: 400枚
- 5, 大山地域: 700枚
- 6, 伊佐地域: 700枚
- 7, 喜友名地域: 400枚
- 8, 新城地域: 400枚
- 9, 野嵩一区地域: 450枚
- 10, 野嵩3区地域300枚
- 11, 普天間地域: 1000枚 (1区、2区3区)
- 12, 那覇市地域: 古波蔵350枚、小禄地域400枚

又吉清義

会派 沖縄・自民党
令和4年3月特別号
沖縄県議会
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-2-3 6階
電話:098-866-2754 FAX:098-866-2773



ご挨拶

皆様方も十分ご承知の通り、コロナ禍の影響によりこれまで社会を支えてきた経済、福祉、教育、社会活動、暮らし方等が根本から変化を余儀なく求められ、きびしい環境に変わりつつあると思います。またこれまで先輩方が培ってきた文化、伝統行事の継承や地域活動等も大変な環境下にあります。そのような状況の中、いかに県民一人一人の生活、暮らしを守るためにどうあるべきか、又活力ある経済の復興を図るか、これまでの定例会で議論をされてきた内容等など、議会報告の特別号を作成いたしました。是非ご一読願ひ、皆様方のサポートとして生かしていただく事ができれば幸いです。結びに、日頃より皆様の私たち議員へのご指導、ご鞭撻に感謝申し上げ、議会報告特別号を発刊するにあたり、ご挨拶とさせていただきます。

令和4年3月

目次

辺野古移設問題に対する県の対応方について…P.2～3
軽石漂着問題について…………… P.3～4
宜野湾仮設避難港の盛土について …………… P.4
世界一屈辱と言われる礼が復活した首里城祭について
…………… P.4～5
復帰50周年を迎えるにあたりその歴史の経緯について
…………… P.5

尖閣問題について…………… P.5～6
自然災害についての県の対応方について…………… P.6
路線バス支援事業について…………… P.6～7
新型コロナ感染と言われ2年経った今日、
その経緯と報道されない情報、対策等について
…………… P.7～12